

2026年度（令和8年度）事業計画書

<事業計画策定の前提>

2026年度の事業計画および予算計画は、昨年度実施した博物館の開館日・開館時間の変更、これに伴う人員等の配置・業務分担・内容等を含めた実施体制の見直しに加えて、財団設立後、約10年を契機として実施した内装等のリフォームといった各種の変更事項を踏まえ、これらを反映した各種事業のさらなる明確化と、それに伴う集約化を行い、積極的に事業を推進する。

<基本方針>

1. 博物館の展示内容や方法等を見直し、さらなる質の向上を図る。
2. イベント等の開催に係る事業等の効率化を図る。
3. 奨学・育英及び研究助成事業をさらに拡充し、社会貢献を図る。

公1 博物館事業

- (ア) 博物館の展示（ホームページや展示関連機器類の保守等を含む）等の検討
- (イ) 定期情報誌「PLY（ぷらい）」の発行
- (ウ) 「2026年度 合板の日記念式典」の共同実施
- (エ) 各種セミナーやイベント（ワークショップ等を含む）に関連する産官学民団体等の受入れ

公2 奨学・育英及び研究助成事業

- (ア) 高校生の奨学・育英事業（給付型）
 - ① 応募者：江東区及び全国に在籍する高校生で、経済的理由等により就学が困難で、所属する学校長等の推薦を受けた者。
 - ② 募集人数：50名
 - ③ 給付額：240,000円／人
- (イ) 大学生等の奨学・育英事業（給付型）
 - ① 応募者：木材等に関連する全国に在籍する大学生・大学院生で、経済的理由等により援助が必要な者で、所属する学校長等の推薦を受けた者。
 - ② 募集人数：30名
 - ③ 給付額：360,000円／人
- (ウ) 研究助成事業（給付型）
 - ① 応募者：35歳以下で大学院に在籍し、日本木材学会、日本木材加工技術協会、木質構造研究会、日本建築学会など木材関連の学協会に所属する学生会員または正会員である者。
 - ② 募集人数：5名
 - ③ 給付額：600,000円／人

収1 ウッドマスター講習会

基礎講座（Web 講座）

木材関連業界の新入社員及び若手社員を対象とした木材・木質材料関連の基礎講座

収2 物品販売

ミュージアムショップの商品販売の見直しと拡充